

東日本旅客鉄道株式会社 東北新幹線 上野駅～大宮駅間において発生した
鉄道重大インシデントの調査について
(経過報告)

令和8年2月19日
運輸安全委員会（鉄道部会）

運輸安全委員会は、令和7年3月6日、東日本旅客鉄道株式会社の東北新幹線上野駅～大宮駅間において発生した鉄道重大インシデント（車両障害）について、令和7年3月から原因を究明するための調査を進めてきたところであるが、事実の確認、原因の分析及び再発防止策の検討のために、更に一定の時間を要する状況である。このため、本調査については、本鉄道重大インシデントが発生した日から1年以内に調査を終えることが困難であると見込まれる状況にあることから、運輸安全委員会設置法第25条第4項の規定に基づき、以下のとおり本調査の経過を報告する。

なお、本経過報告の内容については、今後、新たな情報の入手等により、修正されることがあり得る。

また、本調査は、本鉄道重大インシデントに関し、運輸安全委員会設置法に基づき、鉄道事故等の防止に寄与することを目的として行うものであり、本事案の責任を問うために行うものではない。

1. 鉄道重大インシデントの概要

東日本旅客鉄道株式会社の東北新幹線東京駅発新青森駅・秋田駅行き17両編成（E6系7両とH5系10両を連結した編成）の下り第3021B列車（以下「本件列車」という。）の運転士は、令和7年3月6日（木）、上野駅を定刻（11時26分）に出発した。本件列車は、上野駅～大宮駅間を走行中、自動的にブレーキが動作し停車した。停止後に確認したところ、本件列車の7両目（以下、車両は前から数え、前後左右は列車の進行方向を基準とする。）と8両目が分離していた。

本件列車には、乗客642名及び乗務員3名（運転士1名及び車掌2名）が乗車していたが、負傷者はいなかった。

（図1、図2及び図3 参照）

2. 調査の概要

本鉄道重大インシデントは、鉄道事故等報告規則（昭和62年運輸省令第8号）第4条第1項第8号の「車両の走行装置、ブレーキ装置、電気装置、連結装置、運転保安設備等に列車の運転の安全に支障を及ぼす故障、損傷、破壊等が生じた事態」（車両障害）に該当し、かつ、過去に連結器等の故障で列車分離が発生したものと同型の車両での二度目の同種インシ

デントであることから、運輸安全委員会は、運輸安全委員会設置法施行規則（平成13年国土交通省令第124号）第4条第6号に定める「特に異例と認められるもの」として、調査対象とした。

運輸安全委員会は、令和7年3月6日、本鉄道重大インシデントの調査を担当する主管調査官ほか2名の鉄道事故調査官を指名した。現時点までに関係者からの口述聴取、運行記録の解析、鉄道施設に関する調査及び分析、車両に関する調査及び分析等を実施した。

3. 判明している主な事実情報

（1）運行の経過

本件列車は、上野駅を定刻（11時26分）に出発し、速度約61km/hで走行中、ブレーキが動作し、停止した。列車停止後、本件列車の運転士が運転台の車内モニターを確認したところ、車両情報について17両目まで表示されるべきところ、先頭から7両目までしか表示されていないことを認めた。その後、車掌が車両の状況を確認したところ、本件列車の7両目と8両目が分離していた。

（2）死傷者

なし

（3）車両の損傷等

- ① 本鉄道重大インシデント発生後、列車分離した7両目後側の連結器において、連結錠テコが「開・閉」動作を不規則に繰り返す状態が認められた。
- ② 7両目の後ろ側と8両目の前側の各連結器の外観に異常は認められなかった。
（図4及び図5 参照）

（4）鉄道施設の損傷等

なし

（5）気象

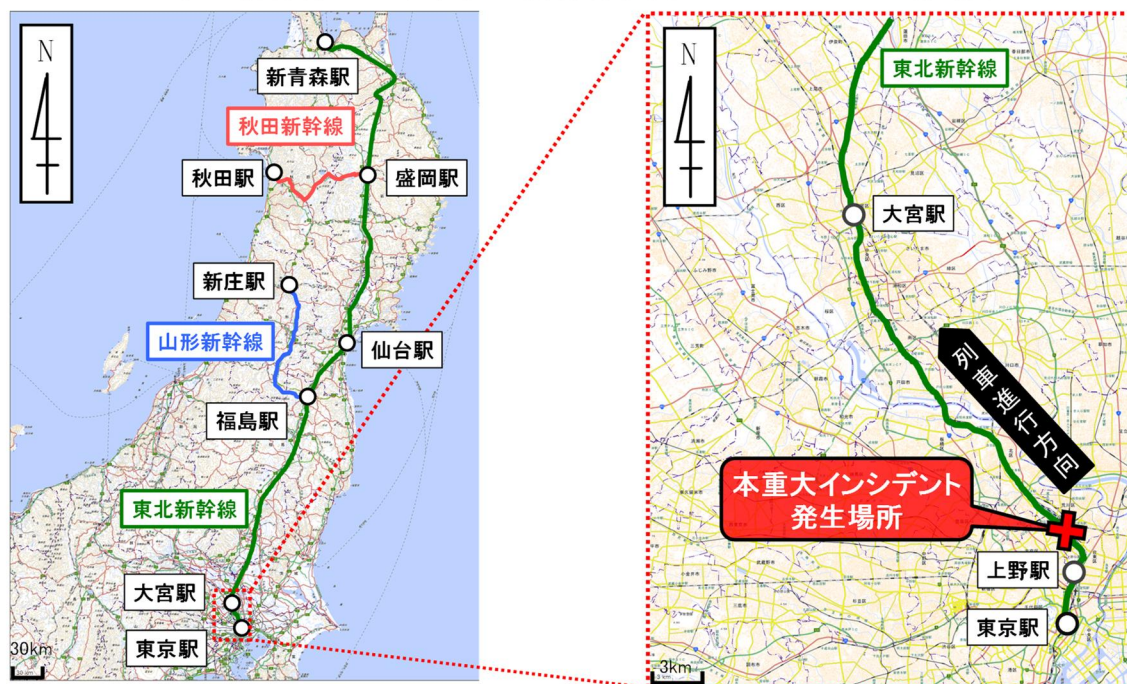
晴れ

4. 今後の調査

本鉄道重大インシデントの原因の究明及び事故等の再発防止策の検討のため、これまでの調査で得られた情報をもとに、列車が分離した経緯など、本鉄道重大インシデント発生時における連結器の動作に関わる更なる事実確認や分析のほか、原因関係者からの意見聴取及び関係機関への意見照会を行う必要がある。

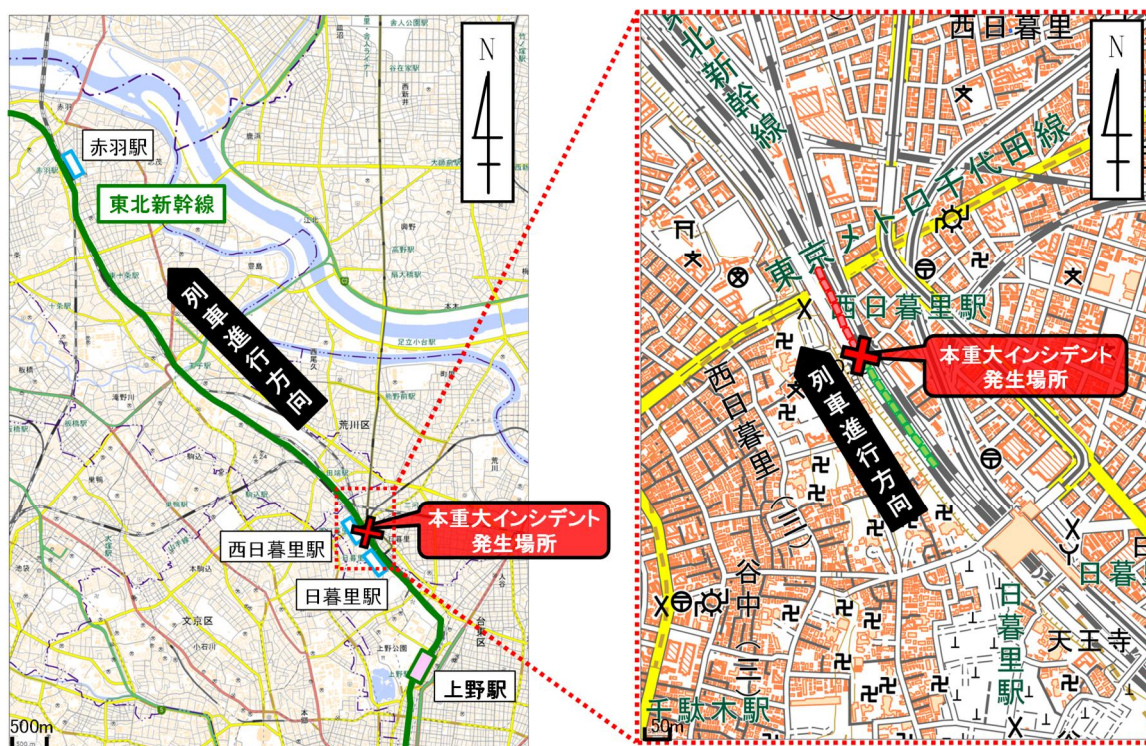
当委員会は、これまでの調査、分析等によって得られた結果を踏まえて、引き続き本鉄道重大インシデントの原因等の調査を進める。

東北新幹線 東京駅～新青森駅間 713.7 km（複線）



この図は、国土地理院の地理院地図（電子国土 Web）を使用して作成

図1 本鉄道重大インシデント発生場所



この図は、国土地理院の地理院地図（電子国土 Web）を使用して作成

図2 本鉄道重大インシデント発生場所付近の地形図

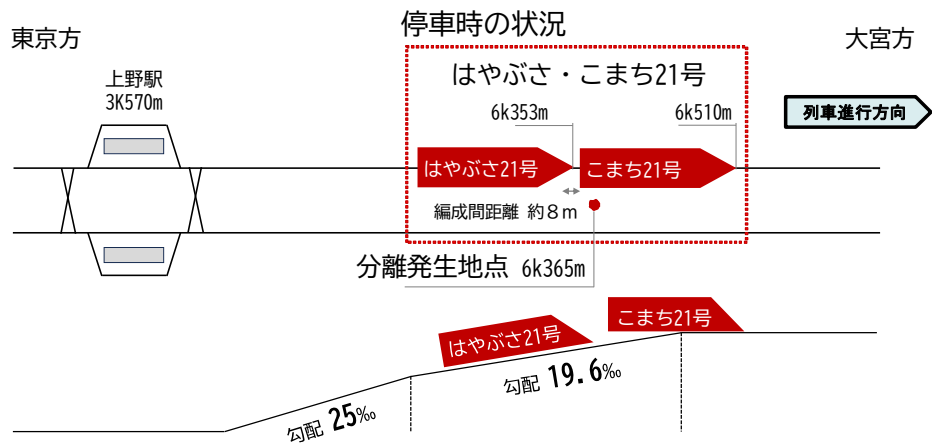
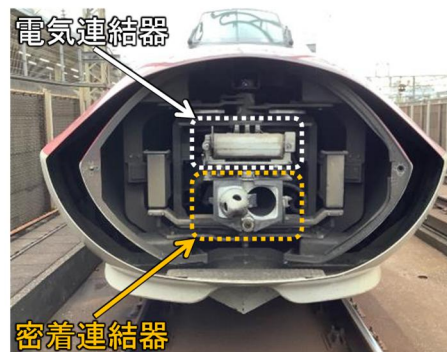
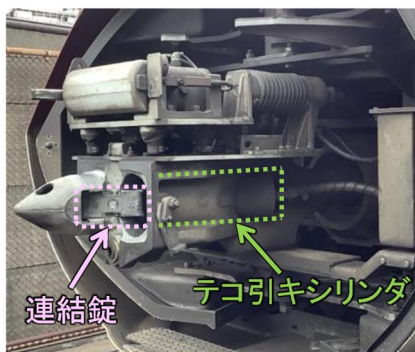
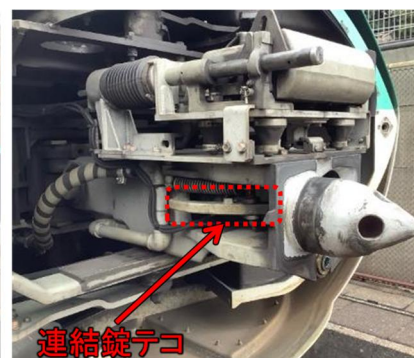
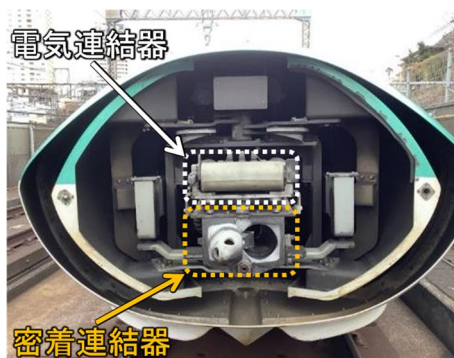


図3 本鉄道重大インシデント発生時の状況

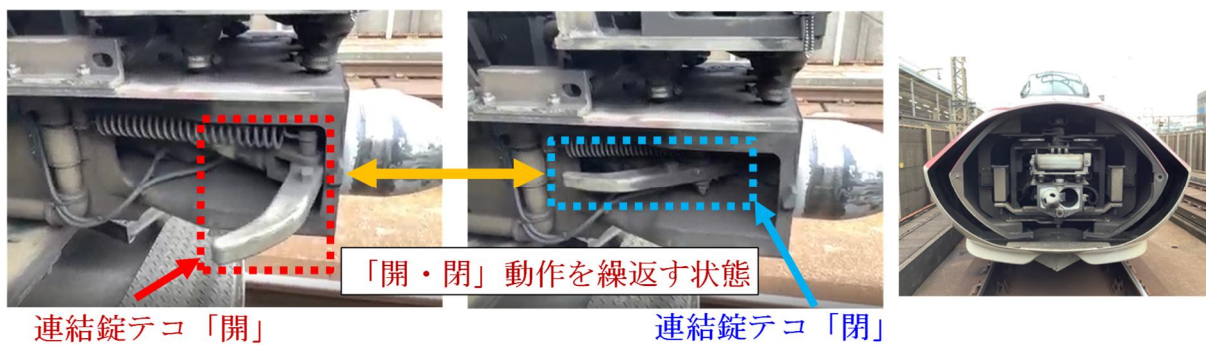


E 6系 こまち11号車（7両目後ろ側）

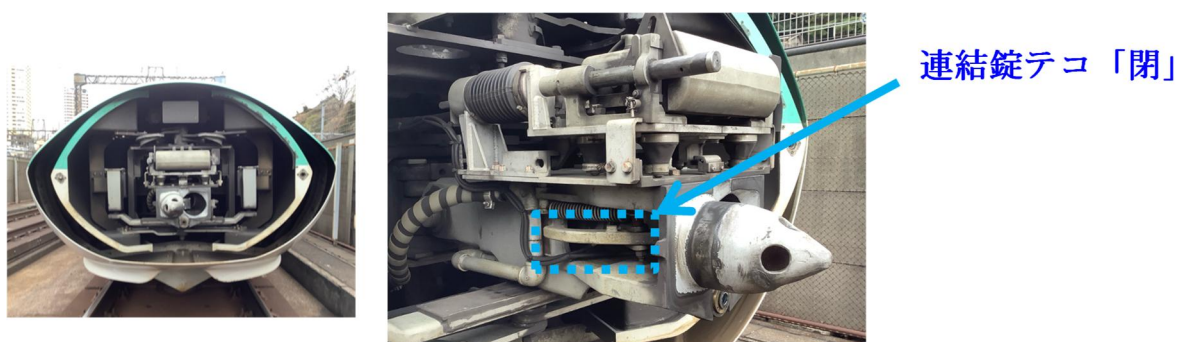


H 5系 はやぶさ10号車（8両目前側）

図4 本鉄道重大インシデント発生直後の車両の状況（1）



E 6 系 こまち 1 1 号車（7 両目後ろ側）



H 5 系 はやぶさ 1 0 号車（8 両目前側）

図 5 本鉄道重大インシデント発生直後の車両の状況（2）